

## 第 2 期川崎区区民会議委員名簿

別紙 1

任期：平成 20 年 7 月 1 日から平成 22 年 6 月 30 日まで

50 音順、敬称略

氏名	推薦団体・分野など		
あいはら あきら 藍原 晃	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など 市民自治を推進する分野	
あらい けいはち 荒井 敬八	川崎区文化協会	文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野	
いのくま としお 猪熊 俊夫	かわさきタウンマネージメント機関運営協議会（かわさきTMO）	産業の振興、都市拠点の形成などまちの活力を高める分野	
うおつ としおき 魚津 利興	川崎商工会議所	その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野	企業市民
きくち こうき 菊地 弘毅	川崎区医師会（社団法人 川崎市医師会）	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野	
きじま ちえ 木島 千栄	公募		
しまだ じゅんじ 島田 潤二	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など 市民自治を推進する分野	
すやま よしこ 須山 令子	川崎区保護司会	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野	
たなべ とみお 田辺 富夫	川崎区まちづくりクラブ	地域住民組織活動、まちづくり活動など 市民自治を推進する分野	
だんづか まこと 弾塚 誠	川崎区安全・安心まちづくり推進協議会	防災又は地域交通環境の向上など安全で快適な暮らしを支える分野	
とみた よりと 富田 順人	社会福祉法人 川崎市川崎区社会福祉協議会	福祉の推進、健康の増進など幸せな暮らしを支える分野	
ながしま とおる 長島 亨	川崎区連合町内会	地域住民組織活動、まちづくり活動など 市民自治を推進する分野	
ぱく よんじゃ 朴 栄子	川崎市ふれあい館（社会福祉法人青丘社）	その他、各区の地域特性に応じた課題に関する分野	多文化共生
はせがわ ゆきこ 長谷川 幸子	川崎区民生委員児童委員協議会	子育て、教育など人を育て心をはぐくむ分野	
はらだ あゆむ 原田 歩	川崎区市民健康の森 海風の森をMAZUつくる会	緑の保全、ごみの抑制など自然環境又は生活環境を向上させる分野	
ふじおか れいこ 藤岡 玲子	公募		
ふるかわ ひろこ 古川 博子	川崎区PTA協議会	子育て、教育など人を育て心をはぐくむ分野	
ほしかわ たかよし 星川 孝宜	公募		
みやざき とみこ 宮崎 とみ子	公募		
よしの ちさお 吉野 智佐雄	特定非営利活動法人 かわさき歴史ガイド協会	文化又は観光の振興などまちの魅力を発信する分野	

(20名)

## 川崎区区民会議参与名簿

別紙2

五十音順・敬称略

## 【市議会議員】

氏名	所属会派
<small>イイツカ マサヨシ</small> 飯塚 正良	民主党
<small>イワサキ ヨシユキ</small> 岩崎 善幸	公明党
<small>コバヤシ キミコ</small> 小林 貴美子	公明党
<small>サカモト シゲル</small> 坂本 茂	自民党
<small>サノ ヨシアキ</small> 佐野 仁昭	共産党
<small>シマザキ ヨシオ</small> 嶋崎 嘉夫	自民党
<small>ニシ ジョウジ</small> 西 譲治	民主党
<small>ハマダ マサトシ</small> 浜田 昌利	公明党
<small>ハヤシ ヒロミ</small> 林 浩美	自民党
<small>ミヤハラ ハルオ</small> 宮原 春夫	共産党

## 【県議会議員】

氏名	所属会派
<small>スギヤマ ノブ</small> 杉山 信雄	自民党

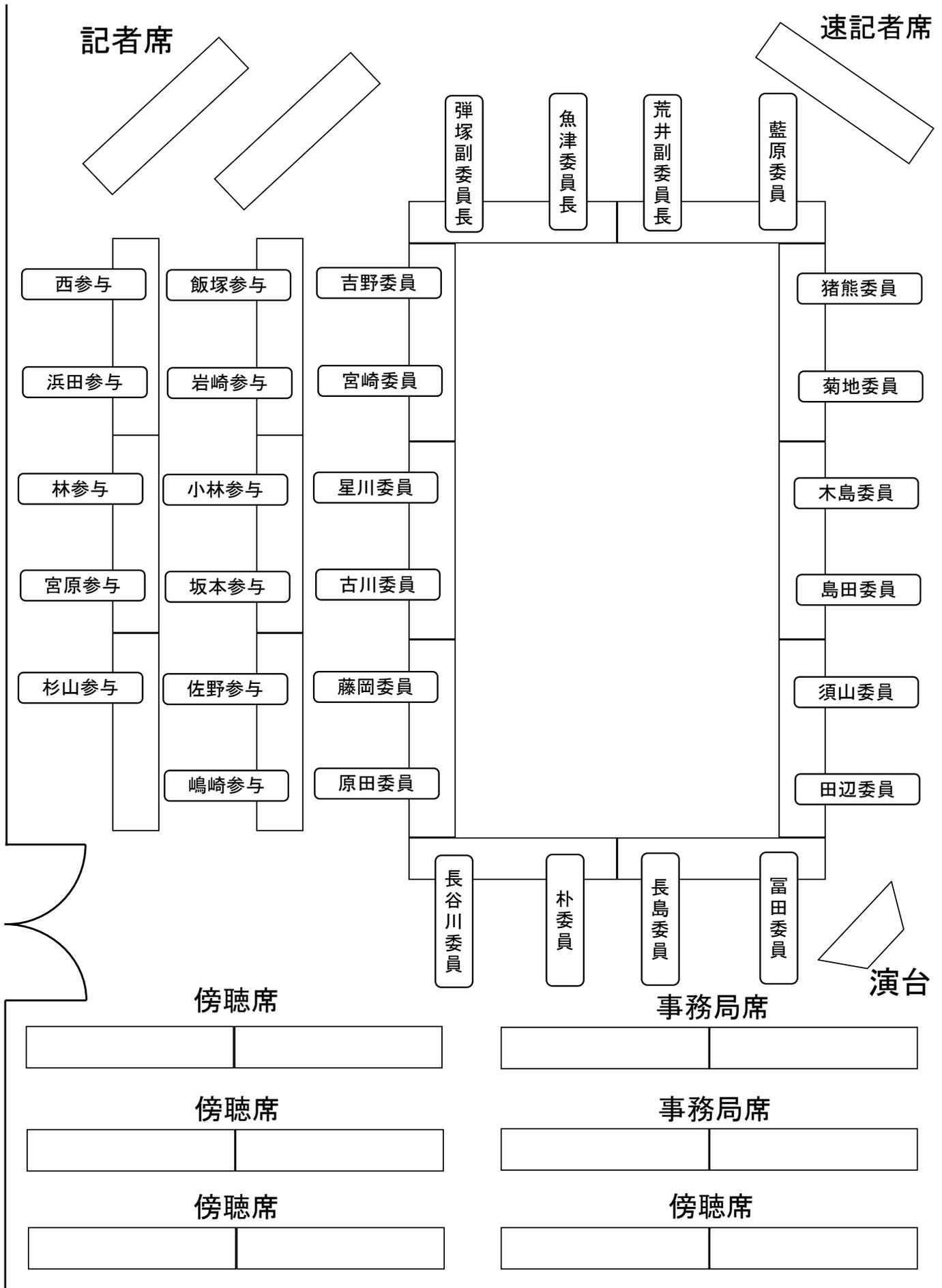
市議会議員10人、県議会議員1人、合計11人

第2期川崎区区民会議座席表

別紙3

速記者席

記者席



「手をつなごう、地域のつながり」実行計画(案)

課題	解決策	取り組み内容	誰が	何を	第1期からの継続	いつ(までに)						その他 (どこで、どのようになど)		
						21年1月	4月	7月	10月	22年1月	4月以降			
人づくり、世代のつながり	・スポーツを通じた交流の実施	・子ども、高齢者、障害者なども含め、誰でも気軽に参加できるスポーツを通じて、地域の交流を促進する	・町内会 ・体育指導員 ・川崎区役所	・誰でも気軽に参加できるスポーツである「カローリング」を地域に紹介し、それを通じて地域の交流を図る  ・参加者の目標になるようにカローリングの大会を開催する		→						→	・スポーツを通じて地域の交流を図るために実施する ・用具は購入したり、他都市から借りたりして川崎区役所がそろえる ・体育指導員が競技の指導や審判を務める ・地区ごとに、区民にカローリングを知ってもらい楽しむことから始める ・町内会など30チーム程度の規模を想定して実施する ・参加者の目標になるように、年に1回カローリングの大会(区長杯など)を開催する	
	・シニア世代の地域活動参加促進ツアーの開催	・シニア世代の地域活動への参加を促進するため、地域活動の紹介や地域の魅力の見学などをとするツアーを実施する	・区民団体(かわさき歴史ガイド協会など) ・川崎区役所	・シニア世代を対象に、区民団体の地域活動紹介、地域の魅力の見学などの内容でツアーを開催する	○			→				→	・ウォーキングによる地域の魅力(旧東海道など)見学ツアーを実施する ・区民団体が参加者に団体の地域活動を紹介する ・地域の魅力(旧東海道など)を見学するツアーを実施する ・地域の魅力は区民団体が説明する	
	・「地域の縁側」の支援	・地域の身近な交流の場を充実させるため、新たな「地域の縁側」の設置や、既存の「地域の縁側」の機能の充実を図る	・町内会 ・区民団体 ・川崎区役所	・新たな「地域の縁側」の設置を支援する ・既存の「地域の縁側」の機能の充実を支援する	○							→	→	・既存の「地域の縁側」の機能(たまり場、相談、ふれあい、情報の受発信など)の充実を支援する
防災訓練	・防災訓練(防災フェア)への外国人市民や障害者などの参加促進	・地域の防災訓練(防災フェア)に外国人市民や障害者などの参加を促し、実際に災害が発生したときの状況を地域の人と一緒に体験する	・町内会 ・PTA ・学校 ・川崎区役所	・地域の防災訓練(防災フェア)に外国人市民や障害者などの参加を促す  ・実際に災害が発生したときの状況を、外国人市民、障害者などと地域の人と一緒に体験する								→	→	・地域で実施している既存の防災訓練(防災フェア)に外国人市民、障害者などの参加を促す ・実際に災害が発生したときの状況を外国人市民、障害者などと地域の人と一緒に体験し、注意点(炊き出しの食材、避難支援など)を認識する
	・東扇島東公園防災施設の視察	・基幹的広域災害拠点である東扇島東公園の防災施設の視察や防災講演会を実施する	・自主防災組織 ・川崎区役所	・東扇島東公園の防災施設の視察や防災講演会を実施する								→	→	・対象は自主防災組織など地域の防災組織とする
外国人市民	・外国人市民向けメルマガの配信	・外国人市民向けに行政情報、地域情報などをまとめたメルマガを外国語やさしい日本語で配信する	・かわさきコミュニケーションボランティア ・川崎区役所	・現在、区民団体のかわさきコミュニケーションボランティアが取り組んでいる外国人市民向けメルマガの配信を拡充する								→	→	・メルマガはケータイ向けに配信する ・英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語の4カ国語とやさしい日本語で配信する ・行政情報などの一部の情報の提供や広報は川崎区役所が行う
	・外国人市民向け広報の充実、強化	・外国人市民向けの広報を充実、強化する	・川崎区役所	・区ホームページの外国人市民向け情報を充実させる  ・「外国人市民のための相談窓口」をPRする								→	→	・区ホームページの外国人市民向けの情報を充実させる(順次実施)  ・PRチラシを外国人登録窓口などで配布する

課題	解決策	誰が	何を	第1期からの継続	いつ(までに)						その他 (どこで、どのようになど)	
					21年1月	4月	7月	10月	22年1月	4月以降		
人づくり、世代のつながり	・スポーツ交流の実施	・町内会 ・体育指導員 ・川崎区役所	・誰でも気軽に参加できるスポーツである「カローリング」を地域に紹介し、それを通じて地域の交流を図る  ・参加者の目標になるようにカローリングの大会を開催する		→	→	→	→	→	→	→	・スポーツを通じて地域の交流を図るために実施する ・用具は購入したり、他都市から借りたりして川崎区役所がそろえる ・体育指導員が競技の指導や審判を務める ・地区ごとに、区民にカローリングを知ってもらい楽しむことから始める ・町内会など30チーム程度の規模を想定して実施する ・参加者の目標になるように、年に1回カローリングの大会(区長杯など)を開催する
	・シニア世代の地域活動参加促進ツアーの開催	・川崎区役所	・シニア世代を対象に、区民団体の地域活動紹介、地域の魅力の見学などの内容でツアーを開催する	○	→	→	→	→	→	→	→	・ウォーキングによる地域の魅力(旧東海道など)見学ツアーを実施する ・区民団体が参加者に団体の地域活動を紹介する ・地域の魅力(旧東海道など)を見学するツアーを実施する ・地域の魅力は区民団体が説明する
	・「地域の縁側」の支援	・川崎区役所	・新たな「地域の縁側」の設置を支援する ・既存の「地域の縁側」の機能の充実を支援する		○	→	→	→	→	→	→	→
防災訓練	・防災訓練(防災フェア)への外国人市民や障害者などの参加促進	・町内会 ・PTA ・学校 ・川崎区役所	・地域の防災訓練(防災フェア)に外国人市民や障害者などの参加を促す  ・実際に災害が発生したときの状況を地域の人と一緒に体験する		→	→	→	→	→	→	→	・地域で実施している既存の防災訓練(防災フェア)に外国人市民、障害者などの参加を促す ・実際に災害が発生したときの状況を外国人市民、障害者などと地域の人と一緒に体験し、注意点(炊き出しの食材、避難支援など)を認識する
	・東扇島東公園防災施設の視察	・川崎区役所	・東扇島東公園の防災施設の視察や防災講演会を実施する		→	→	→	→	→	→	→	・対象は自主防災組織など地域の防災組織とする
外国人市民	・外国人市民向けメルマガの配信	・川崎区役所	・現在、区民団体のかわさきコミュニケーションボランティアが取り組んでいる外国人市民向けメルマガの配信を拡充する		→	→	→	→	→	→	→	・メルマガはケータイ向けに配信する ・英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語の4カ国語とやさしい日本語で配信する ・行政情報などの一部の情報の提供や広報は川崎区役所が行う
	・外国人市民向け広報の充実、強化	・川崎区役所	・区ホームページの外国人市民向け情報を充実させる  ・「外国人市民のための相談窓口」をPRする		→	→	→	→	→	→	→	・区ホームページの外国人市民のためのページに、区役所、支所の周辺図やフロア図などを新たに作成し、掲載する  ・PRチラシを外国人登録窓口などで配布する

・「情報発信、情報共有化」と「自慢づくり」の2つ審議課題は、具体的な取り組みの検討に時間が必要なため「実行計画策定過程で出されたその他の意見」に掲載した

・取り組みの目的が「カローリングの普及」ではなく、「スポーツを通じて地域の交流を図ること」であることを明確にした  
・カローリング用具の手配を川崎区役所の役割とした  
・最初から区内全域で実施するのは難しいため、当面は中央、大師、田島の各地区10チーム、合計30チームくらいの規模で実施することにした

・誰でも気軽に参加できるスポーツである「カローリング」を地域に紹介し、それを通じて地域の交流を図る  
  
・参加者の目標になるようにカローリングの大会を開催する

・審議課題「自慢づくり」の解決策として提案があったウォーキングツアーをシニア世代の地域活動参加促進ツアーで実施することにした

・実行性を優先して既存の防災訓練(防災フェア)への参加促進にした

・区ホームページの外国人市民のページに区役所、支所の周辺案内図やフロア図などを掲載することにした

「地球環境とエコ」実行計画(案)

課題	解決策	取り組み内容	誰が	何を	第1期からの継続	いつ(までに)						その他 (どこで、どのようになど)		
						21年1月	4月	7月	10月	22年1月	4月以降			
地域緑化	・緑のカーテンづくり	・各家庭での緑化を推進するため、緑のカーテン用にゴーヤなどのつる性植物の種や苗を区民に配布する	・町内会 ・区民団体(海風の森をMAZUつくる会、まちづくりクラブ、老人クラブ、PTAなど) ・学校 ・川崎区役所	・区民に家庭で育てられる植物の種や苗を配布する ・種のまき方や育成方法を記載したパンフレットを、種や苗と一緒に配布する			→					→	・川崎区役所の窓口に種とパンフレットを用意し、来庁者に持って帰ってもらう ・種や苗の配布は、区民団体を通じて市民活動交流フェスティバル(2月14日実施)でも行う ・種や苗の配布は、時季を考慮して5月までに行う ・種が採れた場合は、次年度も植えてもらえるように促す ・委員も植物を育て、その写真を撮影して広報に活用する	
	・第1期の「まちを花で飾る活動」の拡充	・第1期で実行した「まちを花で飾る活動」を拡充する	・海風の森をMAZUつくる会 ・商店街 ・川崎区役所	・区内で開催される大きなイベントに併せて「まちを花で飾る活動」を実施する  ・現在、川崎駅東口の商店街で実施している「まちを花で飾る活動」の実施場所を広げる	○		→					→	・アメリカンフットボールU-19グローバルチャレンジボウル2009川崎大会(3月21日開催)のため、会場周辺を花で飾る ・期間は3月19日～23日まで ・場所は富士見通りから川崎球場に向かう歩道	
	・公共施設の緑化推進	・公共施設に壁面緑化、屋上緑化などの取り組みを呼びかける	・区内の各公共施設 ・区民団体(海風の森をMAZUつくる会)	・公共施設に壁面緑化、屋上緑化などの取り組みを呼びかける				→					→	・田島支所、建設センター、衛生研究所などの緑化をする ・ほかの公共施設にも取り組みを呼びかける ・植物は区民団体(海風の森をMAZUつくる会など)の協力を得て管理する
地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育	・環境意識向上ポスターの作成	・区民の環境意識の向上を目的として、環境エコを呼びかけるポスターを作成し、区内の各所に配布、掲示する	・町内会 ・区民団体 ・学校 ・川崎区役所	・環境エコを呼びかけるポスターを作成する ・作成したポスターを区内各所に掲示する			→					→	・ポスターは小学校(4校程度を予定)の児童に作成してもらう ・優秀な作品はアゼリア広報コーナーなどに掲示し、特に優秀な作品は印刷して町内会掲示板、地域の街路樹などに掲示して区民に環境エコを呼びかける	
	・環境出前講座の実施	・地域の団体を対象に、環境意識の向上を図り、日常生活の中でできる環境にやさしい取り組みを紹介する環境出前講座を実施する	・町内会 ・区民団体(グリーンコンシューマーグループ、川崎区地域女性連絡協議会など) ・川崎区役所	・地域の団体を対象に環境出前講座を実施する								→	・環境出前講座は区民団体(グリーンコンシューマーグループや川崎区地域女性連絡協議会など)と協働で行う ・講座は1日単位とし、複数の団体に参加を呼びかける ・講座のメニューは複数用意し、受講団体が選択できるようにする ・会場は川崎区役所の会議室を使用する	
	・環境エコ期間(週間)の設定	・特定の期間を環境エコ期間(週間)に設定し、重点的に環境エコ活動を区民に呼びかける	・町内会 ・商店街 ・区民団体 ・川崎区役所	・特定の期間を環境エコ期間(週間)に設定し、重点的に環境エコを区民に呼びかける				→					→	・7、8月の特定の期間を環境エコ期間(週間)に設定する ・環境エコ期間(週間)を市政だより区版や区ホームページで広報し、区民に呼びかける ・環境エコ期間(週間)に打ち水大会や環境出前講座などを実施する ・川崎区役所の窓口で、我が家の環境エコ宣言用紙や家庭でできるエコの一覧などを配布する ・5年生を対象に、4校程度で実施する ・環境先進企業見学を実施し、併せて環境出前講座も実施する ・環境出前講座の講師は区民団体(グリーンコンシューマーグループ、川崎区地域女性連絡協議会など)が務める ・見学する企業はJFE、味の素、東京電力など ・見学する企業は小学校の時間の都合を考慮して1、2カ所にする
	・環境先進企業見学の実施	・小学校を対象に環境先進企業見学を実施し、併せて環境出前講座も実施する	・区民団体(グリーンコンシューマーグループ、川崎区地域女性連絡協議会など) ・企業 ・学校 ・川崎区役所	・小学校を対象に環境先進企業見学を実施し、併せて環境出前講座も実施する									→	・川崎区役所が環境先進企業見学を実施する(順次実施)

課題	解決策	取り組み内容	誰が	何を	第1期からの継続	いつ(までに)						その他 (どこで、どのようになど)
						21年1月	4月	7月	10月	22年1月	4月以降	
地域緑化	緑のカーテンづくり	・各家庭での緑化を推進するため、緑のカーテン用にゴーヤなどのつる性植物の種や苗を区民に配布する	・町内会 ・区民団体(海風の森をMAZUつくる会、まちづくりクラブ、老人クラブ、PTAなど) ・学校 ・川崎区役所	・区民に家庭で育てられる植物の種や苗を配布する ・種のまき方や育成方法を記載したパンフレットを、種や苗と一緒に配布する								・川崎区役所の窓口に種とパンフレットを用意し、来庁者に持って帰ってもらう ・種や苗の配布は、区民団体を通じて市民活動交流フェスティバル(2月14日実施)でも行う ・種や苗の配布は、時季を考慮して5月までに行う ・種が採れた場合は、次年度も植えてもらえるように促す ・委員も植物を育て、その写真を撮影して広報に活用する
	・第1期の「まちを花で飾る活動」の拡充		・海風の森をMAZUつくる会	・区内で開催される大きなイベントに併せて「まちを花で飾る活動」を実施する								・アメリカンフットボールU-19グローバルチャレンジボウル2009川崎大会(3月21日開催)のため、会場周辺を花で飾る ・期間は3月19日～23日まで ・場所は富士見通りから川崎球場に向かう歩道
	・公共施設推進	・配布する種や苗の種類が多いとその分だけ手間が掛かるので、主にゴーヤを配布して緑のカーテンづくりをすることにした ・できることから実施していこうと、市民活動フェスティバル(2月14日開催)でパンジーの苗を先行配布することにした ・継続性を高めるため、種が採れた場合は翌年も植えてくれるように促すこととした。 ・委員も植物を育てて写真を撮影し、広報に活用することにした	・公共施設(海風の森をつくる会)	・現在、川崎駅東口商店街で実施している「まちを花で飾る活動」の実施場所を広げる ・アメリカンフットボールU-19グローバルチャレンジボウル2009川崎大会が3月21日に川崎球場で開催されるので、会場周辺を花で飾ることにした	・公共施設に壁を飾る(順次実施)							・田島支所、建設センター、衛生研究所などの緑化をする ・ほかの公共施設にも取り組みを呼びかける ・植物は区民団体(海風の森をMAZUつくる会など)の協力を得て管理する
	・環境意識向上のための啓発・教育	・環境意識向上ポスターの作成	・ポスターを作成し、区内の各所に配布、掲示する	・学校 ・川崎区役所	・環境エコを呼びかける ・作成したポスターを区内各所に掲示する							
地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育	・環境出前講座の実施	・「区内の川や池などの水資源の環境保全」の審議課題は、具体的な取り組みが提案できなかったため、「実行計画策定過程で出されたその他の意見」に掲載した	・町内会 ・区民団体(グリーンコンシューマーグループ、川崎区地域女性連絡協議会など) ・川崎区役所	・地域の団体を対象に環境出前講座を実施する								・環境出前講座は区民団体(グリーンコンシューマーグループ、川崎区地域女性連絡協議会など)と協働で行う ・地域女性連絡協議会などとし、複数の団体に参加を呼びかける ・複数用意し、受講団体が選択できる ・川崎区役所の会議室を使用する ・環境エコ期間(週間)に設定する
	・環境エコ期間(週間)の設定	・特定の期間を環境エコ期間(週間)に設定し、重点的に環境エコ活動を区民に呼びかける	・町内会 ・商店街 ・区民団体 ・川崎区役所	・環境エコ期間(週間)に環境エコを区民に呼びかける								・環境エコ期間(週間)を市政だより区版や区ホームページで広く区民に呼びかける ・環境エコ期間(週間)に打ち水大会や環境出前講座などを実施する ・川崎区役所の窓口で、我が家の環境エコ宣言用紙や家庭でできるエコの一覧などを配布する ・5年生を対象に、4校程度で実施する
	・環境先進企業見学の実施	・小学校を対象に環境先進企業見学を実施し、併せて環境出前講座も実施する	・区民団体(グリーンコンシューマーグループ、川崎区地域女性連絡協議会など) ・企業 ・学校 ・川崎区役所	・小学校を対象に環境先進企業見学を実施し、併せて環境出前講座も実施する	・川崎区役所が環境先進企業見学を実施する(順次実施)							・環境先進企業見学を実施し、併せて環境出前講座も実施する ・環境出前講座の講師は区民団体(グリーンコンシューマーグループ、川崎区地域女性連絡協議会など)が務める ・見学する企業はJFE、味の素、東京電力など ・見学する企業は小学校の時間の都合を考慮して1、2カ所にする

実行計画策定過程で出されたその他の意見

1 地域力・つながり部会

課 題	解 決 策	取 り 組 み 内 容
情報発信、情報共有化	・地域のミニギャラリー、集会所の充実	・地域のミニギャラリー、集会所への支援(優遇税制措置など)を強化し、地域の拠点にする
	・情報受発信センターの設置	・地域情報を集約する情報受発信センターを設置する
	・情報収集、発信の充実、強化	・地域自慢情報誌の発行や地域情報を掲示する場所の確保など情報収集、発信の取り組みの受け皿となる団体の育成を目指す
人づくり、世代のつながり	・小、中学校の校庭や体育館を活用したスポーツを通じた交流の実施	・小、中学校の校庭や体育館を地域に開放して自由にスポーツなどを楽しめるようにする
	・地域の若手の集会の開催	・地域の若手を集めた集会を開催し、自由に討論してもらって交流を深めるとともに、地域活性化のアイデアを検討する
防災訓練	・地域と中学校の合同防災訓練	・地域と中学校が合同で防災訓練を実施する
外国人市民	・外国人市民と日本人の住民の情報交換の場づくり	・外国人市民と日本人の住民の文化交流イベントや各国の料理教室などを実施し、情報交換の場づくりをする
	・外国人市民弁論大会の開催	・外国人市民の弁論大会開催する。外国人市民に関心がある日本人の住民にも参加を促し、交流を図る
	・ウェルカムセット(転入者向け案内資料のセット)各資料の外国語版作成	・ウェルカムセットとして配布している転入者向けの資料の外国語版を作成し、外国人登録手続きに訪れた外国人市民に配布する
自慢づくり	・地域の高齢者から地域の昔話を聞く	・地域の人が地域の高齢者から地域の昔話を聞く機会を設ける

2 区民が取り組む環境エコ部会

課 題	解 決 策	取 り 組 み 内 容
地域緑化	・ケナフを活用した緑化推進	・ケナフなどを植えて企業の敷地内の緑化を推進する ・区民の環境意識の向上を図るため、ケナフを使った紙づくり教室を開催する
	・地域による道路沿いの植栽の管理	・地域の団体が道路沿いの植栽を管理したり、花を植えたりする
地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育	・地域環境リーダー育成講座への参加促進	・地域の環境エコ活動の中心になる人材を育成するため、区民に地域環境リーダー育成講座への参加を促す ・参加を促進するとともに、講座を修了した地域環境リーダーが自立的に環境エコの取り組みを地域に広げる方法を検討する
区内の川、池、海などの水資源の環境保全	・水に親しむイベントの実施	・多摩川や海(東扇島東公園の砂浜)などに親しむイベントを実施する ・多摩川の魅力を伝え、水環境保全の大切さを周知するため、多摩川の清掃や多摩川の特徴を活かした遊びをする

第2回全体会議資料 「手をつなごう、地域のつながり」実行計画(案)

課題	解決策	取り組み内容	誰が	何を	第1期からの継続	いつ(までに)						その他 (どこで、どのようになど)
						21年1月	4月	7月	10月	22年1月	4月以降	
人づくり、世代のつながり	・スポーツを通じた交流の実施	・誰でも気軽に参加できるスポーツの地域での普及を図る	・町内会 ・区民団体 ・体育指導委員 ・川崎区役所	・町内会などでカローリングの普及を図る  ・区長杯カローリング大会を開催する		・カローリングの用具をそろえたり、指導者や審判の育成をする(順次実施) ・町内会などのイベントでカローリングを取り入れ、普及を図る(順次実施) ・体育指導委員が主催し、区長杯カローリング大会を開催する(10～2月頃を実施予定)						・指導や審判は体育指導委員が務める
	・シニア世代の地域活動参加促進ツアーの開催	・シニア世代の地域活動への参加を促進するため、地域活動の紹介や地域の魅力の見学などをするツアーを実施する	・区民団体 ・川崎区役所	・シニア世代を対象に、区民団体の活動紹介、地域の魅力の講演会、臨海部の見学などの内容のツアーを開催する	○	・シニア世代の地域参加促進ツアーを開催する(6～11月頃を実施予定)						・区民団体が地域の魅力の講演をする ・区民団体が参加者に自己の団体の活動を紹介したり、活動の体験をしてもらったりする
	・地域縁側の支援	・地域の身近な交流の場を充実させるため、新たな「地域の縁側」設置、既存の「地域の縁側」の機能の充実の支援をする	・町内会 ・区民団体 ・川崎区役所	・新たな「地域の縁側」の設置支援をする ・既存の「地域の縁側」の機能の充実の支援をする	○	・川崎区役所が「地域の縁側」の支援をする(順次実施)						・既存の「地域の縁側」の機能(たまり場、相談、ふれあい、情報の受発信など)の充実を支援する
防災訓練	・外国人市民や障害者なども参加した防災フェアの開催	・外国人市民や障害者なども含め地域の全ての人を対象にして、防災意識の向上や災害時のさまざまな体験をする防災フェアを開催する	・町内会 ・PTA ・学校	・外国人市民や障害者なども含め地域の全ての人を対象にした防災フェアを開催する		・町内会、区民団体などが防災フェアを開催する(9～11月頃を予定)						・外国人市民、障害者などにも参加を促す ・小学校を含め、中学校区単位で実施する ・起震車乗車体験、非常食の試食、AED操作体験、簡易トイレの設置体験、ダンボールハウス体験などを実施する
	・東扇島東公園防災施設の視察	・基幹的広域災害拠点である東扇島東公園の防災施設の視察や防災講演会を実施する	・自主防災組織 ・川崎区役所	・東扇島東公園の防災施設の視察や防災講演会を実施する		・防災施設の視察や防災講演会を開催する(7～10月頃を予定)						・対象は自主防災組織など地域の防災組織とする
外国人市民	・外国人市民向けメルマガの配信	・現在、区民団体のかわさきコミュニケーションボランティアが取り組んでいる外国人市民向けメルマガの配信を拡充する	・かわさきコミュニケーションボランティア ・川崎区役所	・行政情報、地域情報などをまとめたメルマガを配信する		・地域情報の収集、メルマガの配信など実施体制を構築し、外国人市民向けメルマガの配信を開始する(順次実施)						・メルマガはケータイ向けに配信する ・やさしい日本語、英語、スペイン語、ポルトガル語、中国語の5言語で配信する ・配信情報の提供やメルマガの広報は川崎区役所が行う
	・外国人市民向け広報の充実、強化	・外国人市民向けの広報を充実、強化する	・川崎区役所	・「外国人市民向け防災マップ」を区民団体の協力を得て配布する ・区ホームページの外国人市民向け情報を充実させる ・「外国人市民のための相談窓口」をPRする		・外国人市民向け広報の充実、強化を図る(順次実施)						・現在掲載していない分野のページ(こども支援情報など)を作成する ・現在掲載していない分野のページ(こども支援情報など)を作成する ・PRチラシを作成し、外国人登録窓口などで配布する
情報発信、情報共有化	・情報収集、発信の充実、強化	・情報収集、発信の取り組みの受け皿となる団体の育成を目指す	・川崎区役所	・地域自慢情報誌の発行や地域情報を掲示する場所の確保など情報収集、発信の取り組みの受け皿となる団体の育成を目指す		・情報収集、発信の取り組みの受け皿となる団体の育成を目指す(順次実施)						・長期的視点で取り組む
自慢づくり	・地域の魅力の周知	・地域の人に地域の自慢を周知するため、地域の魅力を周るウォーキングツアーを開催する	・町内会 ・区民団体 ・川崎区役所	・地域の魅力を周るウォーキングツアーを開催する		・地域の魅力を周るウォーキングツアーを開催する(順次実施)						

第2回全体会議資料 「地球環境とエコ」実行計画(案)

資料7

課題	解決策	取り組み内容	誰が	何を	第1期からの継続	いつ(までに)						その他 (どこで、どのようになど)
						21年1月	4月	7月	10月	22年1月	4月以降	
地域緑化	・緑のカーテンづくりと家庭菜園の推進	・各家庭での緑化を推進するため、緑のカーテン用にはつる性植物、家庭菜園用には収穫して食べられる植物の種を区民に配布する	・町内会 ・区民団体(海風の森をMAZUつくる会、まちづくりクラブ、老人クラブ、PTAなど) ・学校 ・川崎区役所	・緑のカーテン用にはゴーヤ、アサガオ、のらぼう菜など、家庭菜園用にはきゅうり、なす、トマトなどの種を区民に配布する ・種のまき方や育成方法を記載したパンフレットを作成し、種と一緒に配布する		→						・種は川崎区役所、こども文化センターなどの窓口や区民団体を通じて行うほか、学校でも児童や生徒に配布する ・パンフレット作成は環境の取り組みに実績がある団体が行う
	・第1期の「まちを花で飾る活動」の拡充	・第1期で実行した「まちを花で飾る活動」の実施地域を広げる	・海風の森をMAZUつくる会 ・商店街 ・川崎区役所	・現在、川崎駅東口の商店街で実施している「まちを花で飾る活動」の実施地域を広げる	○	→						
	・公共施設の緑化推進	・公共施設に壁面緑化、屋上緑化などの取り組みを呼びかける	・区内の各公共施設	・公共施設に壁面緑化、屋上緑化などの取り組みを呼びかける		→						
地域や家庭での環境意識向上のための啓発・教育	・環境意識向上ポスターの作成	・区民の環境意識の向上を目的として、環境エコを呼びかけるポスターを作成し、区内の各所に配布、掲示する	・町内会 ・区民団体 ・学校 ・川崎区役所	・環境エコを呼びかけるポスターを作成する ・作成したポスターを区内各所に掲示する		→						・ポスターは小学生に作成してもらう ・作成したポスターはアゼリア広報コーナーなどに掲示する ・優秀な作品は印刷して町内会掲示板、地域の街路樹などに掲示するとともに、わが家の環境エコ宣言ポスターとしてエコ宣言が書き込めるようにして区民、団体などに配布する
	・環境出前講座の実施	・地域の団体を対象に、環境意識の向上を図り、日常生活の中でできる環境にやさしい取り組みを紹介する環境出前講座を実施する	・町内会 ・区民団体(海風の森をMAZUつくる会、グリーンコンシューマーグループなど) ・川崎区役所	・地域の団体を対象に環境出前講座を実施する		→						・環境出前講座の講師は区民団体が務める
	・環境エコ期間(週間)の設定	・特定の期間を環境エコ期間(週間)に設定し、重点的に環境エコ活動を区民に呼びかける	・町内会 ・商店街 ・区民団体 ・川崎区役所	・特定の期間を環境エコ期間(週間)に設定し、重点的に環境エコを区民に呼びかける		→						・環境エコ期間に打ち水大会、1日1エコ運動、環境出前講座などを実施して呼びかける
	・環境先進企業見学の実施	・小学校を対象に環境先進企業見学を実施する	・区民団体 ・企業 ・学校 ・川崎区役所	・小学校を対象に環境先進企業見学を実施する		→						・川崎区役所が環境先進企業見学を実施する(順次実施)
区内の川や池などの水資源の環境保全	・水に親しむイベントの実施	・水辺の環境、水資源の大切などを周知するため、子どもから大人まで楽しみながら参加できる水に親しむイベントを実施する	・区民団体 ・学校 ・川崎区役所	・水に親しむイベントを実施する		→						・多摩川や東扇島東公園の人口海浜などで実施する

## 区民が取り組む環境エコアンケート実施結果

2月14日(土)に教育文化会館で開催された「川崎市市民活動交流フェスティバル」において、「海風の森をMAZUつくる会」の協力により環境エコに関するアンケートを実施したところ、165人の方から回答を得ました。

当日アンケートに回答いただいた方にはビオラの苗とエコ宣言用紙を配布し、地域緑化の推進や環境に関する啓発活動にも取り組みました。



以下はアンケートの結果です。回答者は交流フェスティバルに参加している団体の関係者(特に女性)が大半だったためか、環境意識の高い方が多かったようです。

環境活動団体に参加していないが興味はあるという方が多いことから、今後の取り組みに弾みがつく結果となりました。

### 1. 買い物のときは「マイバッグ」を持ち歩いている

1) はい	141
2) いいえ	13
3) これから持ち歩く	9
4) 無回答	2

### 2. 食材は適量を買ひ、期限切れで捨てないようにしている

1) はい	139
2) いいえ	12
3) これから行う	10
4) 無回答	4

### 3. 風呂の水は洗濯などに利用している

1) はい	103
2) いいえ	49
3) これから行う	8
4) 無回答	5

### 4. マイカーをさけて公共交通を利用している

1) はい	144
2) いいえ	10
3) これから行う	6
4) 無回答	5

### 5. 不要な電気は消すようにしている

1) はい	153
2) いいえ	5
3) これから行う	4
4) 無回答	3

### 6. 跳ね返る不要な水をなくすため、食器を洗うときの水量はペンの大きさに絞って洗っている

1) はい	90
2) いいえ	47
3) これから行う	23
4) 無回答	5

### 7. シャワーは出しっぱなしで使わないようにしている

1) はい	132
2) いいえ	13
3) これから行う	14
4) 無回答	6

### 8. 着る服で調節して、出来るだけ冷暖房を使わないようにしている

1) はい	137
2) いいえ	15
3) これから行う	10
4) 無回答	3

### 9. 環境を意識して家庭で植物を育てている

1) はい	124
2) いいえ	26
3) これから行う	12
4) 無回答	4

### 10. 夏季にはゴーヤなどのつる性植物で日差しを遮っている

1) はい	49
2) いいえ	91
3) これから行う	22
4) 無回答	3

### 11. 環境活動団体(ゴミ削減、植樹など)に参加していますか

1) 参加している	63
2) 参加していないが興味はある	98
3) 参加していないし興味もない	1
4) 無回答	3

### 12. 市民健康の森を知っていますか

1) 名前も活動内容も知っている	69
2) 名前は知っているが活動は知らない	65
3) 知らない	28
4) 無回答	3